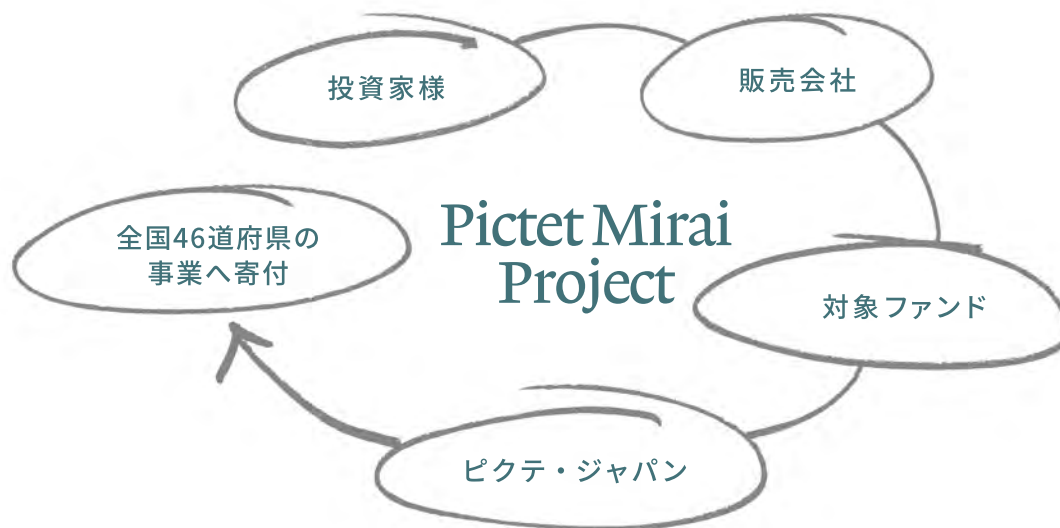


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度
寄付先事業例
栃木県



産業人材の確保・育成

本県産業の将来を支える若者等に対し、産業界が求める人材の確保・育成を図る。産業界との連携による奨学金を活用した多様な産業人材の確保、ものづくりフェスティバルの実施等による若年技能者の技能向上、職業系専門高校における産業界と連携した実践的な学習の推進、及び地域企業における「攻めの経営」への転換に向けたプロフェッショナル人材の活用促進を行う。

寄付先事業例のイメージ



創業に向けた人材育成の支援



新たなビジネス展開を図る取組への支援

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

